

株 北 野 組 環 境 行 動 計 画

平成20年〆月〆日

取 組 方 針

株式会社北野組鶴来営業所は現在、地球全体で温暖化が進んでいる状況の中で限りある資源を有効、かつ環境保全を重要な課題と認識し地域社会との融和、協調の精神を持ち、事業活動との調和を基本に環境への負荷を少なくするために継続的に推進していきます。

- ① 鶴来営業所、各工事事務所でのコピー用紙の削減（使用済みの用紙の裏面を利用する）。
- ② 鶴来営業所、各工事事務所において廃棄物の削減の努力する。
- ③ 昼休みの消灯と必要でない所の電灯は消す（階段、トイレ等）
- ④ 冷暖房の適正温度の厳守（冷房28℃、暖房20℃程度）

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成20年〆月〆日

株式会社 北野組
代表取締役 北野 一郎

3 環境負荷の低減目標

19 年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも 18 年です。)

【目標 1】 二酸化炭素の総排出量を 5%削減する



【目標 2】 産業廃棄物の排出量を 5%削減する



【目標 3】 コピー用紙の使用量を 10%削減する



【目標 4】 水使用量を 5%削減する



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組 1】 二酸化炭素排出量の削減

(事務・営業・工事・部門での取組)

- ・ 事務室・工事事務所の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する。
- ・ 昼休みの消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する。
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する。
- ・ アイドリングの防止と無駄の無いアクセル操作を心がける。
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する。
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする

【取組 2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する

【取組 3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する

書類、資料の電子データ化を進める

【取組4】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する

5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。